

基本理念

豊中市の中核病院として
「心温かな信頼される医療」
を提供します。

基本方針

1. 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
2. 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
3. 医療機関との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
4. 高齢化社会に対応する医療を推進します。
5. 医療従事者の教育・研修の充実を図ります。

病院だより

TOYONAKA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

とよなか No.24

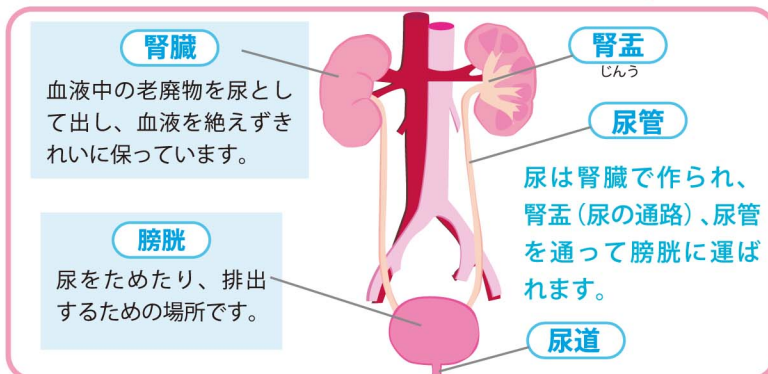
特集：泌尿器科の疾患と治療

尿が出にくい、たびたびトイレに行くなど、気になる症状はありませんか？
排尿トラブルに関する症状での受診は、抵抗感があるという人も…
しかし高齢化が進む現代では、泌尿器科疾患は特に重要な問題となっています。



● 泌尿器科の対象臓器と疾患について

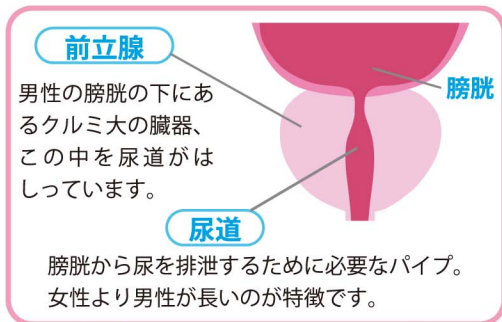
泌尿器科で診察する臓器



主な疾患

尿路結石
尿管に結石がつまり、尿が上手く流れなくなり腎臓が腫れ強い痛みを伴います。つまった場所により、腎結石(腎臓)・尿管結石(尿管)・膀胱結石(膀胱)といえます。

良性腫瘍
前立腺肥大症
尿道をとりまいている前立腺が肥大することにより、尿道を圧迫し尿がでにくくなります。



悪性腫瘍
腎臓がん ● 40～60歳に多く、男性が女性の3倍多いです。
● 初期には症状がなく、進行すると血尿、お腹のしこり、腹痛などの症状がでます。

前立腺がん
● 50歳以上の男性に多く、65歳以上の男性で日本で最も多いがんです。
● 初期には症状がなく、PSA採血で見つかることが多いです。進行すると尿がでにくい、排尿痛などの症状がでます。

初期には症状がありません



子どもの病気で泌尿器科の病気の占める割合は多いんだよ！

小児泌尿器
陰嚢水腫 (いんのうすいしゅ)
陰嚢部(タマタマの袋)に水がたまって大きくなります。

停留精巣
精巣(睾丸)が陰嚢に入っていない状態で、男の子のもっとも頻度の高い先天的な疾患です。

血尿
頻尿
膀胱がん
● 60歳以上に多く、男性が女性の3倍多いです。
● 初期より血尿、頻尿、排尿痛があり、膀胱炎に似た症状ですが、抗生剤を使っても、なかなか治りません。

排尿痛

